

令和5年度 3歳児 うめ組「発表会」

(実践前修正箇所を斜体、実践後修正箇所を囲み文字にて示す。)

1. 期間

1月～2月

2. 設定の理由

子どもたちは、2学期以降、ストライダーや三輪車で友達と連なって走ったり、友達と一緒にごちそうを作ったり鬼ごっこをしたり、レストランごっこ、キャンプごっこ、ヒーローごっこ、ショーごっこなどいろいろなごっこ遊びを友達と一緒にしたりして、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わっている。その中で、「一緒に遊ぼう」と友達を誘ったり、「ご飯作ろう」としたいことを言ったりするなど、友達に自分の気持ちや考えを伝えようとする姿も見られている。また、一緒に遊ぶ中で、友達のしていることや考えていることを見たり聞いたりし、友達の面白いところ、素敵などところ、~~困ったところ~~などを感じてきている。

2学期の後半には、廃材やテープ類、紙類、~~ビニル袋~~などを使って、鞆や楽器、武器や衣装などを作ることを楽しみ、作ったものを遊びに使うことも喜んでいた。

運動会では、うめ組みんなでリズム表現をする中で、なりたいものになりきって遊ぶ楽しさを感じたり、お客さん（保護者）に見てもらうことを喜んだりしていた。幼稚園生活にも慣れ、保育参観日がわかるようになり、保育参観日にお家の人に見てもらえることを楽しみにしている。

そこで、発表会では、クラスみんなでごっこ遊びをすることで、~~なりたいものになって遊ぶ楽しさを感じながら、自分の~~したいことを決めたりこんな風にしたいと考えたりして、したいことができたことを喜んだり、自分の考えに自信をもったり、~~なりたいものになりながら~~友達と一緒に遊ぶ楽しさや先生や友達と遊びを作っていく楽しさを味わったりできるようにしたい。

子どもたちにとってわかりやすいお話や心情を取り上げてごっこ遊びをすることで、なりたい登場人物を思い浮かべたり、気持ちを感じたりして、なりきって遊ぶことを楽しめる。また、これまで楽しんできた遊びを取り入れることで、こんな風にしたいと考えられるようにしていきたい。お話の中で必要な道具を考えて作る経験を通して、描きたいものや作りたいものを思い浮かべて描いたり作ったりすることも~~できる楽しんできていきたい。~~

また、お話に基づいてみんなで遊ぶ中で、お話に出てくるものに興味をもち、お話を聞いたり絵本や図鑑、写真で見たりして、登場人物の特徴や特性に気付き、面白いと思えるようにしていきたい。それぞれの子どもが考えたことやしたいことを聞いたり考えを引き出したりして取り入れ、したいことや考えたことを言葉や行動で伝えられるようにしていきたい。歌ったりなりきって動いたりする中で、リズムを感じたり、身体を動かすことを楽しむこともできる。また、それぞれの考えたことや表現を見たり聞いたりすることで、いろいろな友達の個性も感じてほしい。

そして、考えたことや頑張ったことをお家の人に見てもらったり聞いてもらったり褒めてもらったりして満足できるようにしたい。

3. ねらい

- | | | |
|---|---|--------------|
| ① | なりたい登場人物を決めてなったり、この動きをしたいと思って考えたことをやってみたり、遊びの中でこんな風にしたいと思ったことをしようとしたりする。 | 自ら決める・選ぶ |
| ② | 自分でしたいと思ったことができたり、自分の考えた動きや言葉を友達や先生、おうちの人、他のクラスや学年の友達や先生に見てもらったり聞いてもらったり褒めてもらったりして満足したり、自分が考えたことや頑張っていることに自信をもったりする。 | 自分に満足する |
| ③ | 自分の思い通りにならず困ったり、嫌な気持ちになったりした時などに、先生や友達に話を聞いてもらったり、思いを 代弁して分かって もらったり、どうすればよいか一緒に考えたりして、気持ちを落ち着かせようとする。 | 気持ちをコントロールする |
| ④ | 先生や いろいろな 友達と、同じことをしたり、 顔を見合わせたり手をつないだりくっついた り、一緒に役になりきって遊んだり、 簡単なルールのある遊びをしたり、 歌ったりして、一緒に遊ぶ楽しさを感じる。 | 他者といえる喜びを感じる |

- ⑤ いろいろな友達の考えや動き、言葉、表情を見聞きしたり、真似をしてみたりして、友達の素敵なところやすごいところ、面白いところを知ろうとしたり、気付いたりする。 他者のことを知る
- ⑥ 先生と一緒に、友達の動きや表情を見たり話を聞いたりして、友達の気持ちや考え、その理由を知ろうとする。 他者のことを知る
- ⑦ 自分のしていることやしたいこと、遊びが面白くなると思った考え、嫌だと思ったことを、実物を見せたり、して見せたりして伝えようとしたり、言葉を引き出してもらったり、一緒に言ったり、見守ってもらって自分で言ったりして、言葉や行動で伝えようとしたりし、伝えることのよさを感じる。 自分のことを伝える
- ⑧ 友達の様子を見たり、先生や友達の話を聞いたりして、友達のことを気にかけて、何かしてあげようとしたり考えたりする。 他者のことを考えて行動する
- ⑨ 友達や物にぶつかって驚いたり痛い思いをしたり、友達が痛い思いをしているのを見聞きしたりして、どうやったら危なくないか考えたり、危なくない扱い方や方法を聞いたりして、危なくないようにしようとする。 身を守る
問題を認識する
豊かに発想し、追求の手立てを構想する
- ⑩ ケンパやギャロップをしたり、登場人物になって動いたり、鬼ごっこで追いかけてたり追いかけられたりなどして、いろいろに身体を動かす心地よさを感じる。 身体を操作する
- ⑪ 紙粘土やはさみ、ガムテープ、セロテープ筆などの遊具や道具を使いながら、いろいろな体の動かし方や使い方を考えたり試したりしようとしたり、コツを感じたりする。 身体を操作する
- ⑫ お話に出てくる生き物に興味をもち、先生に教えてもらったり、絵本や図鑑、写真を見たりして、特徴や特性、得意なことなどを知り、かわいい、怖い、面白いなどと思う愛着をもつ。 生き物・いのちをみつめる
- ⑬ 紙粘土、画用紙、和紙、不織布、セロテープ、廃材、絵の具、ローラーなどの素材や道具を使って遊んだり作ったりする中で、様々な形ができる、色が混ざる、模様がでるなど、そのものの性質や様子の違いを感じて楽しんだり、面白いと思ったり、使い方を考えたり試したりする。 事物・現象をとらえる
- ⑭ 遊びに必要な物を思い浮かべ、紙粘土、画用紙、和紙、不織布、廃材、セロテープ、ガムテープ、マジックなど、いろいろな材料を使って色や形を考えて作ることを楽しむ。 造形に表す
- ⑮ 歌のリズムやテンポ、メロディを感じて歌ったり楽器を鳴らしたり、ピアノの音や曲を聴いてリズムを感じながら身体を動かしたりすることを楽しんだり、歌声や楽器の音が合う心地よさを感じたりする。 音楽に表す
- ⑯ 絵本を見て、登場人物の気持ちを感じたり、話が展開していく面白さを感じたり、先生や友達と一緒にイメージを膨らませてお話や役の設定を考えながらお話を作る楽しさを感じたりする。 文芸に表す
- ⑰ なりたい登場人物の動きや表情、話し方、場面を思い浮かべたり、気持ちを感じたりし、なりきって遊んだり、歌のイメージにあった動きをしたりすることを楽しむ。 身体の動きに表す
- ⑱ 自分のしたい登場人物の姿や場面を思い浮かべて、必要だと思う物や装飾を考えたり作ったり身につけたりして遊ぶ楽しさを感じる。 演出に表す
- ⑲ 遊びに必要な物を、使いやすく遊びやすくなるように、どこに置いたらよいか考えて運んだり、並べたり、置いたり、片付けたりする。 場や状況を整える
問題を認識する
豊かに発想し、追求の手立てを構想する
- ⑳ まだ使えるものを捨てるのはもったいないと感じたり、作った物や使っているものを大切にしようとしたりする。 資源の活用をみつめる

4. 展開

好きな遊びやクラスみんなでする遊びを楽しむ

お話にのって遊ぶ

A【絵本を読んでもらう】

- ・絵本を読んでもらう
- ・登場人物や大事にしたい心情など関連があるいろいろな絵本や図鑑、写真を見たり読んでもらったりする

B【ごっこ遊びをする】

- ・登場人物になってごっこ遊びをする
- ・~~鬼ごっこをする~~
- ・危なくないように考える
- ・お話を先生や友達と一緒に作る
- ・置き場所を考えたり、置き替えたりする

C【遊びに使うものを作ったり描いたりする】

- ・絵の具を使ってローラーやハケで色を塗ったり模様をつけたりする
- ・紙粘土、画用紙、和紙、不織布、廃材、絵の具、ローラー、セロテープ、ガムテープ、マジックなどいろいろな素材でごっこ遊びに必要なものを作ったり描いたり装飾したりする
- ・糊ボンドをはけで、~~絵の具で描いた大道具を段ボールに張り付ける~~
- ・作ったものを置いたり片付けたりする

D【リズムを感じて楽器を鳴らしたり、身体を動かしたり、歌ったりする】

- ・踊ったり跳ねたり楽器を鳴らしたりする
- ・友達がするのを見たり見てもらったりする
- ・知っている曲をアレンジして歌詞を考える
- ・歌を歌う
- ・歌詞に合った動きを考える

E【律動する】

- ・ギャロップをする
- ・ケンパをする

F【簡単なルールのあそびをする】

- ・追いかけっこやあぶくあつたなどの鬼ごっこをする

※子どもの楽しんでいる遊びや取り上げた題材によって、ごっこ遊びに取り入れる。

見てもらうことを意識して、ごっこを楽しむ

G【おうちの人や他のクラスや学年に見てもらう】

- ・おうちの人に参観日のように見てもらうことを知る
- ・見てもらうことを楽しみにして作り足したり作り直したりする
- ・見てもらうことを意識して、動きの向きや使う場所を考えたり変えたりする
- ・おうちの人や他のクラスや学年の友達や先生に見てもらう

A【絵本を読んでもらう】

予想される子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・絵本を読んでもらう ・登場人物や大事にしたい心情など関連があるいろいろな絵本や図鑑、写真を見たり読んでもらったりする	○お話に出てくる生き物に興味をもち、先生に教えてもらったり、絵本や図鑑、写真を見たりして、特徴や特性、得意なことなどを知り、かわいい、怖い、面白いなどと思ふ愛着をもつ⑩⑫	*見たいと思った時にいつでも見られるように、登場人物や大事にしたい心情など関連があるいろいろな絵本や図鑑を目立つ場所に置いておく。 *絵本に出てくる登場人物の生態に興味をもてるように、それぞれの特徴が載っている絵本や図鑑、写真を目立つ場所に置いておく。 ◎それぞれの特徴や特性、得意なことなどに気づき、かわいい、怖い、面白いな

	○絵本を見て登場人物の気持ちを感じる④⑩ ○絵本を見て、話が展開していく面白さを感じる⑩ ○物語が分かって楽しんだり、物語に親しみをもったりする④	どと愛着をもてるように、子どもと一緒に絵本や図鑑、写真を見たり、実際に見られるものは一緒に見たり、子どもの驚きに共感して一緒に驚いたり言葉にしたりする。 ◎登場人物の気持ちを感じられるように、心情が強く表れている部分は気持ちを込めて強調して読んだり、ごっこ遊びをしながらその時の登場人物の気持ちを言葉にしたり登場人物の気持ちを一緒に考えたりする。 ◎物語が展開する楽しさやワクワク感を感じられるように、起承転結が分かりやすい絵本を選んだり、先がどうなるかワクワクする気持ちを言葉に出して共感したりする。 ◎物語が分かって楽しめるように、折りをみて繰り返し何度も絵本を読む。
--	---	--

B【ごっこ遊びをする】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・登場人物になってごっこ遊びをする ・鬼ごっこをする	○登場人物に、なりたいたいと思ってなろうとしたり、こんな風に動こうと考えてしたりする① ○自分でしたいと思ったことができたり、自分の考えた動きや言葉を友達や教師に見てもらったり聞いてもらったり褒めてもらったりして満足したり、自分が考えたことや頑張っていることに自信をもったりする② ○自分の思い通りにならずに困ったり、嫌な気持ちになったりした時などに、先生に話を聞いてもらったり、思いを代弁して分かってもらったり、どうすればいいか一緒に考えたりして、気持ちを落ち着かせようとする③ ○先生やいろいろな友達と、同じことをしたり、顔を見合わせ	◎なりたいたい役を決めてなろうと思えるように、それぞれの役の楽しさを伝えたり、役の写真を掲示したり、どの役をするか尋ねたりする。 ◎役になってこんな風に動こうと思えるように、それぞれの考えた動きを褒めたり、友達の考えていることを知らせたりする。 ◎したいことができたことや、見てもらったり聞いてもらったり褒めてもらったりする嬉しさを感じられるように、十分に遊ぶ時間を確保したり、友達同士で見合う機会を作ったり、素敵などところを見つけて伝えたりする。 ◎考えたことや頑張っていることに自信をもってできるように、それぞれの子どもの考えたこと、頑張っていることを具体的に褒める。 ◎自分の思い通りにならずに困ったり、嫌な気持ちになったりした時などに、気持ちを落ち着かせられるように、スキップをとりながら話を聞いたり、思いを尋ねて待ったり代弁したり、どうすればいいか一緒に考えたり選択肢を提案したりする。 ◎先生やいろいろな友達と一緒に遊ぶ嬉しさを感じられるように、動きを揃え

・危なくないように考える	せたり手をつないだりくっついたり、一緒に役になりきって遊んだり歌ったりして、一緒に遊ぶ楽しさを感じる④ ○友達を考えやしている話し方や動き方を見たり聞いたりして、友達の素敵などところやすごいところ、面白いところを知ろうとしたり、気付いたりする⑤ ○先生と一緒に、友達の動きや表情を見たり話を聞いたりして、友達の気持ちや考え、その理由を知ろうとする⑥ ○自分のしていることやしたいこと、遊びが面白くなると思った考え、嫌だと思ったことを、実物を見せたり、して見せたりして伝えようとしたり、言葉を引き出してもらったり、一緒に言ったり、見守ってもらって自分で言ったりして、言葉や行動で伝えようとしたりし、伝えることのよさを感じる⑥⑦ ○友達の様子を見たり、先生や友達の話を聞いたりして、友達のことを気かけ、何かしてあげようとしたり考えたりする⑧ ○友達や物にぶつかって驚いたり痛い思いをしたり、友達が痛い思いをしているのを見聞きしたりして、どうやったら危なくないか考えたり、危なくない扱い方や方法を聞いたりして、危なくないようにしようとする④⑨ ○登場人物になつて動いたり、友達をタッチしようと友達をねらつて身体を動かしたり逃げたり追いかけてたりして、いろいろに身体を動かす心地よさを感じる⑧ ○鬼から離れて逃げたり、広い場所を見つけて向かったり	でする場面や、みんなで一緒に遊ぶ場面、一緒に声を揃えて歌う場面を作り、一緒に遊んで嬉しいと感じている気持ちを言葉にして共感する。 ◎友達の素敵などところやすごいところ、面白いところを知ることが出来る感じられるように、友達の動きに注目させたり、教師が気付いた素敵などところを言葉にしたりする。 ◎友達の気持ちや考え、その理由を知ったり知ろうとしたりするように、友達の様子を知らせたり、気かけの姿を見せたり、一緒に尋ねたり聞いたりする。 ◎自分の思いを言葉や行動、身振りなどで伝えようとできるられるように、伝えやすい場を作ったり、注目をしたり、見守ったり、伝えるにくい時には、思いを代弁したり、主語などの言葉のはじめを代弁してきっかけを作ったり、わかりにくいところを言い換えて尋ねたり、一緒に言ったりする。 ◎伝えるよさを感じられるように、伝えたことで相手が分かってくれたり変わってくれたり、助けてくれたりしたことを言葉にして一緒に喜ぶ。 ◎友達のことを気かけ、自分にできることをしてあげようと考えられるように、友達の気持ちや考えを知らせたり、どうすればいいか一緒に考える姿を見せたり、いい考えがないか尋ねたりする。 ◎危なくない方法を考えられるように、驚いたり痛い思いをしたりしている友達を知らせてたり、何が危ないことかを伝えたり一緒に考えたり、危なくない方法を一緒に考えたりする。 ◎気をつけることを思い出して危なくないようにしようと思えるように、これまでに考えたことを言葉にしたり、気をつけようとしている姿を取り上げたりする。 ◎身体を動かす心地よさを感じられるように、いろいろな動きの登場物になつて遊んだり、走ってみた気持ちを尋ねたり感じている気持ちを言葉にしたりする。 ◎相手の動きを見て、距離を保ったり詰めたりしているよさを感じられるよ
---------------------	---	---

・お話を先生や友達と一緒に作る ・置き場所を考えたり、置き替えたりする	し、どうすれば捕まらないか考えて遊ぶ⑧ ○相手の動きを見ながら、走るスピードや方向を変えて、タッチされないように逃げたり、タッチするために追いかけたりする⑧ ○物語が分かって楽しんだり、物語に親しみをもったりする⑭⑮ ○先生や友達と一緒にイメージを膨らませてお話や役の設定を考えながらお話を作る楽しさを感じる⑯ ○なりたい登場人物の動きや表情、話し方、場面を思い浮かべたり、気持ちを感じたりし、なりきって遊ぶことを楽しむ⑮⑰ ○自分のしたい登場人物の姿や場面を思い浮かべて、必要だと思う物や装飾を使ったり身につけたりして遊ぶ楽しさを感じる⑱ ○遊びに必要な物を、使いやすく遊びやすくなるように、どこに置いたらよいか考えて運んだり、並べたり、置いたり、片付けたりする⑲	うに、始まる前に鬼から離れて待っていることや鬼のいない広い場を見つけて逃げ込んでいる姿を見つけて、他児にも知らせていく。 ◎色々な動きをしながら十分体を使って遊べるように、走るスピードを速くして緩めたり、急に方向を変えたりしている動きを具体的に言葉で意識させる。 ◎物語が分かって楽しめるように、折りをみて繰り返し何度も絵本を読む。 ◎先生や友達とお話を作る楽しさを感じられるように、子どものつぶやきや表現から、イメージや考えを取り入れたり試したりして遊んだり、子どもの思いを尋ねたり確かめたりしながら役や場面の設定、展開と一緒に作っていく。 *登場人物や役割、場面のイメージをもって繰り返し遊べるように、なりきって遊ぶのに必要な道具を置いておいたり、ごっこ遊びに必要なものを作れる場を用意したりし、好きな遊びでも使えるよう準備をしておく。 ◎登場人物の動きや話し方を考えながら、なりきって遊べるように、一緒になりきって動いたり話したり、友達の動きや話し方を見せたり、いろいろな場面や気持ちをでどんな動きをしようかと尋ねて想像を膨らまさせしたりする。 ◎登場人物の気持ちや場面を思い浮かべながら表現できるように、情景や状況を伝えたり、気持ちを一緒に考えたり、場面に合わせた音や音楽を鳴らしたりする。 ◎小道具や衣装などを使って表現する楽しさを感じられるように、小道具や衣装などがあるとどんな気持ちかどう見えるか尋ねたり、場面や役にぴったりで素敵なことを伝えたりする。 ◎使いやすく遊びやすくなる置き方や場の使い方を感じたり考えたりできるように、使いにくさを感じている場面や、どうしてなのかどうすると遊びやすいのか一緒に考えたり、教師が整えて見せて使いやすいか尋ねたりする。
---	--	---

C【遊びに使うものを作ったり描いたりする】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・ 絵の具を使ってローラーやハケで色を塗ったり模様をつけたりする ・ 紙粘土、画用紙、和紙、不織布、廃材、絵の具、ローラー、セロテープ、ガムテープ、マジックなどいろいろな素材でごっこ遊びに必要なものを作ったり描いたり装飾したりする ・ 糊ボンドをはけで、絵の具で描いた大道具を段ボールに張り付ける ・ 作ったものを置いたり片付けたりする	○紙粘土やはさみ、ガムテープ、セロテープ筆などの遊具や道具を使いながら、いろいろな体の動かし方や使い方を考えたり試したりしようとしたり、コツを感じたりする④⑪ ○紙粘土、画用紙、和紙、不織布、廃材、絵の具、ローラーなどの素材や道具を使って遊んだり作ったりする中で、様々な形ができる、色が混ざる、模様ができるなど、そのものの性質や様子の違いを感じて楽しんだり面白いと思ったり使い方を考えたり試したりする④⑬ ○ごっこ遊びに必要なものを思い浮かべ、紙粘土や画用紙、和紙、不織布、廃材、セロテープ、ガムテープ、マジックなどを使って色や形を考えて作ることを楽しむ⑫⑭ ○自分のしたい登場人物の姿や場面を思い浮かべて、必要だと思う物や装飾を考えたり作ったりする楽しさを感じる⑫⑮ ○遊びに必要な物を、使いやすく遊びやすくなるように、どこに置いたらよいか考えて遊んだり、並べたり、置いたり、片付けたりする⑮ ○まだ使えるものを捨てるのはもったいないと感じたり、作っ	◎紙粘土やはさみ、ガムテープ、セロテープ筆などの使い方を考えたり試したりできるように、使おうとしているところを見守り、友達や教師の使い方を見せたり、コツを言葉にしたり、手を添えて一緒にしたりする。 ◎使う素材や道具をいろいろに扱い、その性質や様子の違いを感じたり、使い方を考えたり試したりして楽しめるように、十分試す時間をとったり、感じている楽しさや面白さを言葉にしたり、一緒に使いながら使い方を見せたり言葉にしたりする。 *作りたいものに合わせて使いたい素材や色を選んで使えるように、作りたいものが作れそうな素材を複数用意したり、使い慣れた素材を用意しておいたりする。 ◎遊びに必要なものを思い浮かべて、色や形を考えて作る楽しさを感じられるように、いろいろな色があることを知らせたり、どんな色や形にしたいか、どんな飾りをつけたいか尋ねたり、友達の作っているものを見せたりする。 ◎自分のしたい登場人物の姿や場面をイメージして必要なものを考えたり、作ったりしようと思えるように、何があつたらより登場人物らしく見えるか尋ねたり、よりらしくなるように作っている姿を知らせたりする。 ◎なりたいものを思い浮かべ、よりらしくなる楽しさを感じながら作ったり考えたりできるように、作ったものによってよりそれらしく見えることを一緒に喜んだり、友達がどう見えるか尋ねたりする。 ◎遊びに必要なものや使ったものをきれいに片付けられるの置き場所を使いやすく遊びやすいように考えて場を作れるように、どこに置いたり片付けたりしたら使いやすいか片付けはようか一緒に考えたり、きれいに整える気持ちよさを伝えたりする。 ◎もったいないと感じたり大切にしようとしたりするように、物には限りが

	た物や使っているものを大切にしようとしたりする⑳	あることやまだ使えることを知らせたり、大切にする姿を見せたり、まだ使える方法をして見せたりする。
--	--------------------------	--

D【リズムを感じて楽器を鳴らしたり、身体を動かしたり、歌ったりする】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・ 踊ったり跳ねたり楽器を鳴らしたりする ・ 友達がするのを見たり見てもらったりする ・ 知っている曲をアレンジして歌詞を考える ・ 歌を歌う ・ 歌詞に合った動きを考える	○自分でしたいと思ったことができたり、自分の考えたことを友達や教師に見てもらったり聞いてもらったり褒めてもらったりして満足する㉒ ○友達がしている動きを見て、友達の素敵なおところやすごいところ、面白いところを知ろうとしたり、気付いたりする㉕ ○自分が考えたことを先生や友達に言葉で伝えたり、やってみせたりする㉔㉗ ○歌のリズムやテンポ、メロディを感じて歌ったり楽器を鳴らしたり、ピアノの音や曲を聴いてリズムを感じながら身体を動かしたりすることを楽しんだり、歌声や楽器の音が合う心地よさを感じたりする㉙㉚ ○歌のイメージに合った動きを考えてすることを楽しむ㉛㉜	◎したいことができた嬉しさや見てもらったり聞いてもらったり褒めてもらったりする嬉しさを感じられるように、したいことができたことを一緒に喜んだり、考えの素敵なおところを褒めたりする。 ◎友達の動きの素敵さや面白さを感じられるように、教師が気付いた素敵なおところや面白いところを言葉にして注目させたり、子どもに気付いたことを尋ねたりする。 ◎自分で考えたことを伝えるよさを感じられるように、伝える機会をもったり、考えたことの素敵さを褒めたり、考えを取り入れたりする。 *リズムを感じて楽器を鳴らす楽しさを感じられるように、打楽器をいつでも使えるように置いたり、リズムの取りやすい曲や歌を用意したりする。 ◎歌のリズムやテンポを感じられるように、リズムやテンポに合わせて手拍子したり、リズムをはっきりつけて伴奏したりをする。 ◎リズムを感じながら身体を動かすことを楽しめるように、動きに合わせたリズムやテンポで演奏したりリズムの取りやすい曲を流したりする。 ◎歌声や楽器の音が合う心地よさを感じられるように、リズムやテンポ、メロディが簡単な曲を選んだり、合図をしたり、合っている時とずれている時に感じたことを尋ねたり伝えたりする。 ◎歌のイメージに合った動きをすることを楽しめるように、イメージに合った動きをしていることを褒めたり、どんな動きがいいか一緒に考えたりする。

E【律動をする】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・ギャロップをする ・ケンパをする	○友達や物にぶつかって驚いたり痛い思いをしたり、友達が痛い思いをしているのを見聞きしたりして、どうやったら危なくないか考えたり、危なくない扱い方や方法を聞いたりと、危なくないようにしようとする④⑨ ○ケンパやギャロップをして、身体を動かす心地よさを感じたり、バランスを取ったり、膝をしっかりと曲げてバネを使ったりする④⑩	◎どうやったら危なくないか考えられるように、ぶつかってしまいそうな状況であることを言葉にしたり、ぶつかったあとにどうすればいいか一緒に考えたりする。 ◎気をつけることを思い出して危なくないようにしようと思えるように、これまでに考えたことを言葉にしたり、気をつけようとしている姿を取り上げたりする。 ◎身体を動かす心地よさを感じられるように、子どもの動きに合わせたテンポやリズムの曲を弾いたり、楽しさに共感したりする。 ◎バランスを取ったり、膝をしっかりと曲げてバネを使ったりするなど動きを考えたり試したりするように、動きを具体的に言葉にしたり、教師がやってみせたりする。

F【簡単なルールのある遊びをする】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・追いかっこやあぶくあったなどの鬼ごっこをする	○先生や友達と、簡単なルールのある遊びをする楽しさを感じる④ ○友達をタッチしようと友達をねらって身体を動かしたり逃げたり追いかけてたりして、いろいろな身体を動かす心地よさを感じる④⑩ ○相手の動きを見ながら、走るスピードや方向を変えて、タッチされないように逃げたり、タッチするために追いかけてたりする④⑩	◎先生や友達とルールのある遊びを一緒にする楽しさを感じられるように、ルールを分かりやすく簡単なものにして、遊びに必要なから一緒に考えたりして共有し、繰り返し遊ぶ。 ◎身体を動かす心地よさを感じられるように、いろいろな動きの登場人物になって遊んだり、走ってみた気持ちを尋ねたり感じている気持ちを言葉にしたりする。 ◎色々な動きをしながら十分体を使って遊べるように、走るスピードを速くして緩めたり、急に方向を変えたり、相手の動きに合わせてたりしている動きを具体的に言葉で意識させる。

G【おうちや他のクラスや学年の人に見てもらう】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・おうちの人に参観日のように見てもらうことを知る ・見てもらうこと	○お家の人にみてもらうことを知り、発表会当日を楽しみに思う①	◎お家の人にみてもらうことを知り、発表会当日を楽しみに思えるように、お家の人が見に来てくれることを知らせたり、どんなところを見てほしいか尋ねたり、お家の人が見たらびっくり

を楽しみにして作り足したり作り直したりする ・見てもらうことを意識して、動きの向きや使う場所を考えたり変えたりする ・おうちの人や他のクラスや学年の友達や先生に見てもらう	○お家の人や他のクラスや学年の友達や先生に見てもらったり、褒めてもらったりすることを嬉しく思う②	するであろうということを伝えたりする。 ◎見てもらいたい思いが叶えられるように、見てもらいやすい向きや場所を知らせたり、一緒に考えたりする。 ◎他のクラスや学年の友達や先生に見てもらうことを嬉しいと思えるように、お客さんの反応を見せたり見ていてどうだったかお客さんに尋ねたりする。 ◎おうちの人に見てもらったり褒めてもらったりして嬉しいと思えるように、保護者に子どもが楽しんでいたり頑張っていたことについて具体的に褒められるように動きや表情などよく見て褒めてあげてほしいことを伝えておく。 ◎見てもらったり褒めてもらって嬉しい気持ちを感じられるように、見てもらえてよかったことを伝えたり、褒めてもらえて嬉しい気持ちに共感したりする。
---	---	--